

福岡市保健福祉審議会総会(平成 26 年度 第 2 回) 議事録

I 日 時

平成 27 年 3 月 17 日 (火) 午後 3 時 30 分～午後 4 時 30 分

II 場 所

福岡国際ホール「大ホール A」

III 出席者

別紙のとおり

IV 会議次第

- 1 開会
- 2 貞刈副市長挨拶
- 3 委員紹介等
- 4 議事
 - (1) 委員長, 副委員長の互選
 - (2) 委員長による各専門分科会委員の指名
- 5 報告事項
 - (1) 任期中の調査審議事項
 - (2) 次期福岡市保健福祉総合計画(案)
- 6 閉会

V 議事録

1 開会

事務局：福岡市保健福祉審議会総会の開催に当たり，本審議会委員 35 名のうち 26 名の委員が出席し過半数に達しているため，福岡市保健福祉審議会条例第 6 条第 3 項の規定に基づき本日の会議は成立することを報告。
また，福岡市情報公開条例に基づき，本審議会が原則公開である旨を報告。

2 貞刈副市長挨拶

副市長：＜開会挨拶＞

3 委員紹介等

事務局：3 月 1 日から新たに就任された全 35 名の委員を，事務局から紹介。
(資料 1 により委員を紹介)

各委員：<ご挨拶>

事務局：審議会委員任命後初の会議につき、保健福祉審議会の概要について、事務局から説明。

（資料2により説明）

4 議事

(1) 委員長，副委員長の互選

事務局：それでは、本日の議事に入る。まずは、「委員長，副委員長の互選」についてお諮りする。委員長及び副委員長については、福岡市保健福祉審議会条例第5条第1項により「委員の互選」とされているので、どなたか、自薦他薦をお願いしたい。

委員：現在、次期福岡市保健福祉総合計画の策定中であるので、前回は委員長を務められた石田委員，副委員長を務められた岩城委員をお願いしてはいかがか。

各委員：<拍手>

事務局：石田委員，岩城委員におかれては、委員長，副委員長をお引き受けいただけるか。

両委員：<了承>

事務局：では、委員長は石田委員，副委員長は岩城委員をお願いしたい。

両委員：<委員長席・副委員長席にそれぞれ移動>

事務局：就任にあたり、委員長，副委員長から、ご挨拶をお願いしたい。

委員長：<挨拶>

副委員長：<挨拶>

事務局：それでは、以降の会議進行を委員長をお願いしたい。

(2) 委員長による各専門分科会委員の指名

委員長：まずは、「各専門分科会委員の指名」についてお諮りする。専門分科会の委員については、福岡市保健福祉審議会条例第7条第3項により、委員長が指名するとされている。それでは、私の指名案を事務局から

配付されたい。

事務局：(指名案の配付，指名案について説明)

委員長：この指名案について，委員からご意見はあるか。

各委員：<意見なし>

委員長：では，指名案のとおり，各委員の専門分科会を決定する。本日の議事はこれで終了する。

5 報告事項

(1) 任期中の調査審議事項

委員長：引き続き，報告事項に入る。1件目の「任期中の調査審議事項」について，事務局から説明されたい。

事務局：(資料3により説明)

委員長：ただいまの件について，なにか意見はあるか。

委員：<意見なし>

委員長：特になければ，この件についての質疑を終了する。

(2) 次期福岡市保健福祉総合計画（案）

委員長：次に，「次期福岡市保健福祉総合計画（案）」に入る。事務局からの説明のとおり，次期福岡市保健福祉総合計画の改定等は，昨年4月に市長から諮問を受け，地域・高齢の合同分科会及び障がい者保健福祉専門分科会で審議してきたところである。

本日は，これまでに審議してきた（案）について報告させていただく。それでは，事務局から説明されたい。

事務局：(資料4，資料5，資料6により説明)

委員長：事務局の説明のとおり，計画の総論部分については，今回の報告で一旦区切らせていただき，来年度は各論についての審議をお願いしたい。

短期間に集中しての審議になると思うが，ご協力をお願いしたい。

それではただいまの件について，なにか意見はあるか。

委員：前回の会議で，かなり厳しい発言をしてしまったのだが，本日提示さ

れた案は、随分よくなっており、市民もわかりやすいと思う。今後も、このように作っていただきたいと思う。非常にわかりやすくなったので、発言させていただいた。

委員長：委員から、ご意見はご意見として発言いただき、それを案に反映させてまとめるために事務局がある。本当にわかりやすく、きれいに整理されていると思う。

他にご意見やご質問はないか。

各委員：＜意見なし＞

委員長：これからは、各論の審議に入るので、各論の検討の中でいろんな意見をいただくということで、総論の質疑は終了してよろしいか。

以上をもって、本日の議事と報告事項は終了する。それでは、事務局にマイクをお返ししたい。

6 閉会

(別紙) 出席者一覧

(1) 福岡市保健福祉審議会委員 (五十音順)

氏名	役職・専門分野等
池田良子	福岡市議会第2委員会委員
石田重森	福岡大学名誉学長(保険論, 年金論, 社会保障論)
伊藤豪	福岡大学商学部准教授(保険論, 社会保障論)
岩城和代	福岡市地域包括支援センター運営協議会会長, 弁護士
岡田靖	独立行政法人国立病院機構九州医療センター臨床研究センター長
小川全夫	九州大学名誉教授
加藤めぐみ	福岡市老人福祉施設協議会代表
鬼崎信好	久留米大学文学部社会福祉学科教授(社会福祉学)(社会福祉士, 精神保健福祉士)
櫻井千恵美	福岡市七区男女共同参画協議会代表
篠原達也	福岡市議会第2委員会委員
竹之内徳盛	公益社団法人福岡市老人クラブ連合会会長
田代芳樹	西日本新聞社論説委員会委員
谷口芳満	社会福祉法人福岡市社会福祉協議会常務理事
樗木晶子	九州大学大学院医学研究院保健学部門教授(循環器内科学, 生理学, 臨床看護学)
長柄均	福岡市医師会副会長
西頭敬一郎	福岡市公民館館長会会長
納富恵子	福岡教育大学大学院教授(特別支援教育・医学)
野口幸弘	西南学院大学人間科学部社会福祉学科教授(特別支援教育, 障がい児者支援, 地域福祉, 行動障がい支援)
野田ルリ子	福岡市民生委員児童委員協議会常任理事
野々上幸治	福岡県中小企業団体連合会事務局次長
浜崎太郎	福岡市議会第2委員会委員
濱崎裕子	久留米大学文学部社会福祉学科教授(社会福祉学, 地域福祉論, 建築学)
向井公太	社会福祉法人福岡市手をつなぐ育成会理事長
安元佐和	福岡大学医学部医学教育推進講座主任教授(小児神経学)
山口繁実	福岡市自治協議会等7区会長会代表
山根哲男	福岡市介護保険事業者協議会会長

(2) 福岡市職員（組織順）

氏名	役職
貞 刈 厚 仁	福岡市副市長
中 島 淳一郎	福岡市保健福祉局長
福永 たつ子	福岡市保健福祉局総務部長
鹿 毛 尚 美	福岡市保健福祉局総務部総務課長
高 木 三 郎	福岡市保健福祉局総務部政策推進課長
平 田 英 明	福岡市保健福祉局総務部保護課長
小 川 明 子	福岡市保健福祉局総務部国民健康保険課長
江 口 智 之	福岡市保健福祉局総務部医療年金課長
入 江 晋	福岡市保健福祉局健康医療部長
佐 伯 俊 資	福岡市保健福祉局健康医療部地域医療課長
衣 笠 有 紀	福岡市保健福祉局健康医療部保健予防課長
満 生 美 保	福岡市保健福祉局健康医療部健康増進課長
柚 木 健 次	福岡市保健福祉局健康医療部病院事業課長
河 野 亨	福岡市保健福祉局健康医療部精神保健福祉センター所長
渡 邊 理 恵	福岡市保健福祉局健康医療部精神保健福祉センター副所長
中 村 卓 也	福岡市保健福祉局高齢社会部長
平 田 俊 浩	福岡市保健福祉局高齢社会部高齢社会政策課長
佐 藤 文 子	福岡市保健福祉局高齢社会部地域包括ケア推進課長
大久保 治郎	福岡市保健福祉局高齢社会部高齢者サービス支援課長
中 蘭 泰 浩	福岡市保健福祉局高齢社会部介護福祉課長
古 賀 俊 次	福岡市保健福祉局障がい者部長
竹 森 活 郎	福岡市保健福祉局障がい者部障がい者在宅支援課長
下 川 泰 功	福岡市保健福祉局障がい者部障がい者施設支援課長
古 野 和 之	福岡市保健福祉局生活衛生部長
渡 邊 政 彦	福岡市保健福祉局生活衛生部生活衛生課長
津留 美由紀	福岡市保健福祉局生活衛生部食品安全推進課長